



ブルンジ選手団を応援する取り組み

ブルンジ選手団を応援するために、下妻ブルンジ選手団支援委員会をはじめ、市内各学校、幼稚園・保育園や企業・団体・市民の皆さまから多くの応援が寄せられました。各学校ではホストタウンを機会としてブルンジ共和国の文化を理解する取り組みも行われています。



応援アート作品展

「カゼイ シモツマ(ようこそ下妻へ)!!」

主催：下妻ブルンジ選手団支援委員会
 (左)市内の中学・高校に通学する生徒たちが応援の気持ちを込めて絵画、書、写真などを制作しました。

応援作品は、パラリンピック選手団が滞在する8月20日(金)までピアスパークしもつまに、その後はイオンモール下妻に展示される予定です。

(右)市内保育園の園児たちの絵の作品も数多く寄せられました。「大きな運動会に参加する選手たちにも大会を楽しんで欲しい」と子どもたちも応援しています。

応援作品は、イオンモール下妻2階・特設スペースに8月31日(火)まで展示されていますので、ぜひご覧ください。

市立小中学校の給食でブルンジ風料理を提供(3月、7月)

7月13日、市立小中学校ではブルンジ料理をアレンジした給食が、今年3月に引き続き配食されました。ブルンジ料理にはトマトと豆を使用した煮込み料理が多くあります。

右:「ニヤマ(肉)」と言われるミートボールのトマト煮に舌つづみ(大宝小学校)



JA常総ひかりからの応援メッセージ(7月16日)

JA常総ひかりでは、下妻第二梨選果場の皆さんがJA旗に選手への応援メッセージを寄せ書きにしました。またJAでは、パラリンピック事前キャンプで来日する選手団への贈り物として、皮の網目でメッセージをかたどった名入れメロンや旬の梨も準備しています。

左：梨生産者・JAの皆さんと寄せ書きされたJA旗とブルンジ国旗

小学校5・6年生による応援手旗作成(7月19日)

主催：下妻ブルンジ選手団支援委員会

市内各小学校では5・6年生が応援用の手旗を作成し、選手へのメッセージを書き込みました。学校のタブレット端末でキルンジ語(ブルンジの母語)を調べるなど、児童の皆さんも関心を持って取り組みました。

右：手旗を振る下妻小学校の児童



ホストタウン・アフリカ横連携 絵本プロジェクト(7月2日)

アフリカ諸国をサポートするホストタウン5市が連携し、相手国と各市の子どもたちが描いた絵を使って絵本を制作するプロジェクトに下妻市も参加しました。プロジェクトの中では、下妻とブルンジの小学生が絵を持ち寄ってお互いのまちや人々の良いところを伝え合うオンライン交流会を行い、市内小学生5人が参加しました。

左：オンライン交流会

国立競技場で輝け ブルンジ選手団

今月号では、東京2020パラリンピックに参加するブルンジ選手団と、下妻ブルンジ選手団支援委員会をはじめ、選手たちを応援する市民の皆さまの活動などを紹介します。



ブルンジ選手団紹介



■ニコビメゼ・レミー選手
 (左写真右から1番目)
 陸上男子1,500m / T46

■ムシランジゾ・アデリーン選手
 (下写真)
 陸上女子200m・400m / T47



競技種目の「T〇〇」はパラ競技のクラス分け表示です。「T46」は中程度の上肢障がい、「T47」はやや軽度の上肢障がいのクラスです。

写真提供：下妻ブルンジ選手団支援委員会

東京2020パラリンピック競技日程表

日付	8月		9月
	27日(金)	28日(土)	4日(土)
選手名			
ニコビメゼ選手		9:30 決勝 1,500m/T46	
ムシランジゾ選手	19:00 予選 400m/T47	19:00 決勝	9:30 予選 19:00 決勝 200m/T47

■パラリンピック選手団・事前キャンプ

8月18日から20日まで市内で事前キャンプが予定されています。選手・スタッフ6名が市内に滞在して合宿を行います。皆さまのご声援とご協力をお願いします。※先月号でお知らせしたオリンピック事前キャンプおよびオリンピック・パラリンピック大会出場後の交流事業は中止となりました。

企画課 ☎43-2113 FAX 43-1960